


特集2 中国とアセアンの現状


ただいま当社では、すでにオープンしている中国（北京・天津）の3モールに続き、中国およびアセアンの各地に現地法人や事務所を設立して開店への準備を急ピッチで進めています。各国で活躍する現地スタッフの声とあわせて、担当者より現在の状況をご報告します。

 **インド**

日本に2年住んでいました。インドにあるモールは小さく不便で、日本と同じようなモールをつくれればみんな喜ぶと思います。ぜひみなさんもインドに来てください。

Abhipray Basu (アビプライ・バス)

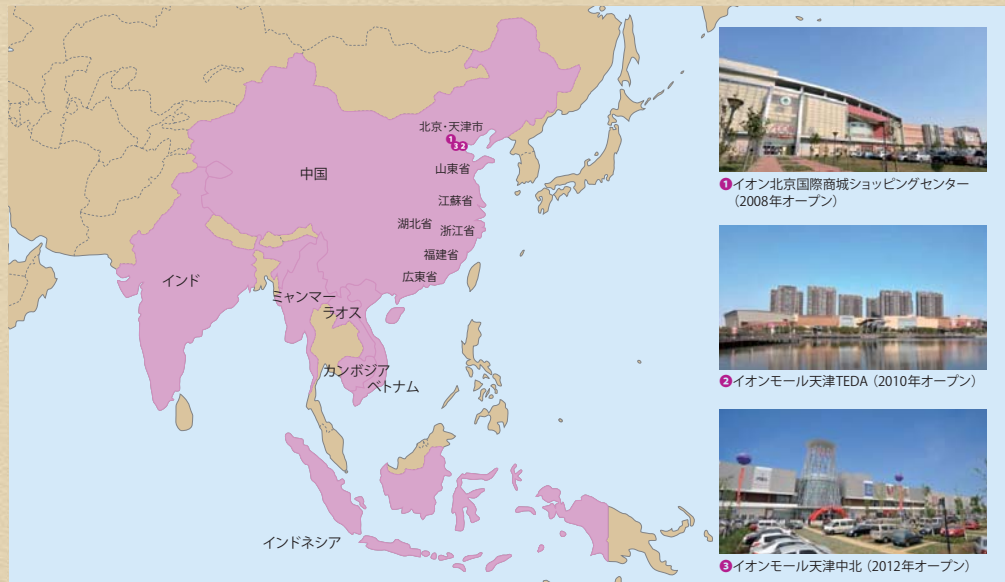
人口12億人の広い国で、首都ニューデリーなど各地で魅力的な商圏や立地を探索中です。インドの街は世界の最先端と古い時代とが混在し、しかも猛烈なエネルギーで発達しており、毎日が驚きの連続です。急速に進むモータリゼーションと急変するライフスタイルを背景として、イオンモールが必ずインドの暮らしに貢献できると確信しています。(加納 秀郎)


 **カンボジア**

アカウント業務として会計システムへの入力、経費処理の記録を行っています。イオンモールカンボジアのスタッフであることにとても誇りを持っています。

Sok Chann Socheath (ソック・チャン・ソチエ)

世界的な遺跡を除けば、地雷と貧困というイメージが先行する国ですが、実際に首都プノンペンで生活してみると、非常に若く活気があり、日々進化をしている本当の姿が見えてきます。急速に発展するこの国に無限の可能性を感じながら、激動の時代の中で情報発信基地をコンセプトにした最新モールを出店できることに大きな意義とやりがいを感じています。(矢島 誠)




 **ベトナム**

2011年5月に入社し所長のアシスタントとして働いています。日系企業で働く社員として、ベトナム人や現地企業がイオンモールの魅力を伝えられるよう努力をしています。

Nghiem Thi Kieu Tam (ギエム・ティ・キウ・タム)


首都ハノイ市はベトナムの政治の中心都市です。このハノイ市中心部近郊エリアにおいてハノイ市第1号店のショッピングモールを確定し、会社設立の準備を行っています。活気あふれるこの街に私たちが日本で培ったノウハウを提供することで、新しい生活を提供できるようにスタッフやパートナー企業とともに取り組んでまいります。(宮崎 義治)

 **中国 湖北省**

人事総務・財務を担当し、武漢での開発業務を順調に推進できるよう勉強しています。早くイオンのDNAを理解してイオンメンバーの一員となるよう努力しています。

歐映虹 (オウギョウコウ)


2011年8月に調査を開始し、同年10月に武漢市人民政府と「5年以内に5ヶ所以上のモール開発をめざし、双方協力する」という協定書を締結しました。現在は市内にて数ヶ所の物件を推進しています。2012年2月に駐在事務所も開設し、現地スタッフ5名とともに開発業務および現地法人設立に取り組む、華中エリア初進出を成功させるようがんばっています。(南 慎一郎)

 **中国 江蘇省**

江蘇省での案件が重要な局面を迎えた今、開発担当としての責務を全うするとともに、スタッフ全員が協力し合い、目標に向かって努力できる職場づくりをめざします。

胡磊 (フーレイ)


2011年4月の着任より蘇州市人民政府や国内DVなど関係各位との協議を重ね、10月には吳中区にてショッピングモールの本契約および着工を実施。2014年度春に華東エリア1号店となるショッピングモールを開店予定です。現場での期待感是非常に強く、日毎に増える仲間を支えられ、厳しいながらも海外ならではの充実感とともに業務を進めています。(遠藤 史彦)

 **インドネシア**

インドネシア初の外資商業不動産である当社に入社して8ヶ月。開発担当として多くの物件候補地交渉に参加してきました。開店に向けて精一杯チャレンジしています。

Fadjar Guntara (ファジャール・グンタラ)


南半球に位置するインドネシアは、東西の距離5000km、人口2.4億人、自動車の年間販売100万台、3%台のインフレ率。この国で2012年内に現地法人を立ち上げ、いずれはアセアンエリアにおける中心的な役割を担う拠点を築きたいと考えています。(岡崎 龍馬)

 **中国 広東省**

2011年8月に入社して開発企画を担当しています。各物件の資料を収集して商圏図、インフラ整備計画図などを作成するほか、広東省各都市のデータをまとめて出店戦略の作成に協力しています。

梁 瑞 (リョウサン)


広東省の人口1億4300万人の約半分にあたる5200万人が居住する珠江デルタエリアの開発をフェーズとして昨年よりショッピングモール開発を推進しています。昨年8月に事務所を設立し、現在10名のスタッフで開発と現地法人設立の準備などを進めています。1日も早く地域の皆さまから支持されるショッピングモールを数多く開発し、広東省で一番の商業専門デベロッパーをめざします。(浅野 享)

 **中国 浙江省**

2011年12月に入社し通訳業務を担当しています。イオンモールの魅力が伝わるような表現を心がけています。浙江省にたくさんのモールができるようにがんばります。

千 晓文 (カンギョウブン)

新規開発エリアのため、イオンブランドの構築と物件開発を併行して進めており、省都の杭州市を中心に物件選定を進めています。地元政府との関係を強化しており、具体的な出店候補地も見えてきました。多店舗展開に向けたローカル開発部員の採用教育も大きな課題です。早急な開発体制を整え、チームワークで一日も早く1号店の開店をめざします。(山下 滋)


 **中国 北京・天津**

これまでの4年間は北京と天津を中心に開発を担当し、社内結婚もして充実した毎日でした。今は会社と自身の未来がどう開けていくのか、ドキドキする気持ちでいっぱいです。

唐 晨曦 (トウシンキ)

現在10名のスタッフで北京・天津エリアの成長戦略を担うモール開発を担当しています。2013年秋には天津で3店目となるイオンモール天津友誼南路が開店予定。さらに2014年度は3モールの開業をめざしています。中国ならではの独特な開発手法に戸惑いながら、コミュニケーションとチームワークを大事に、エリアNO.1企業を目標に掲げています。(佐藤 久之)




 **中国 天津中北**

2012年4月に入社して飲食店の業種を担当しています。より多くのお客さまに飲食店を知っていただき、お客さまが楽しく食事できるように毎日工夫を凝らしています。

馬 成龍 (マー・チャンロン)


3,700台の駐車場を擁する中国でも数少ない本格的な郊外型モールです。小さなお子さま連れの家族が多く、館内は毎日じややかです。イオンモールで働くスタッフが一人となつて、お客さまの笑顔があふれるモールをめざします。(中根 健)

 **中国 山東省**

2011年8月から部長のアシスタントとして開発を担当しています。常にスタッフ間でコミュニケーションを取り、力を合わせて1号店の開店に向けてがんばります。

王 新娟 (オウシン娟)

現在は最初の成約物件をめざして候補を探しているところです。そのためには、山東省内の各市政府における人脈づくり、情報網の整備が非常に重要であると実感しています。山東省開発部のスタッフとともに日々業務に邁進しています。(服部 俊郎)

 **中国 福建省**

福建省は台湾に隣接し、烏龍茶、鉄観音茶の産地として知られています。昨年中国で一番住みやすい街に輝いたGDP全国6位のアイモイを始め、海のシルクロード発祥地の泉州、及び省都の福州で複数の候補地を検討し、調査や政府との交渉を進めています。まだ現地スタッフはいませんが、新しいライフスタイルを提案するモールのオープンをめざして取り組んでいます。(前田 史彦)